

“替”の多義構造について

その他のタイトル	The polysemy of the Chinese verb “Ti(替)”
著者	森 宏子
雑誌名	関西大学中国文学會紀要
巻	42
ページ	A133-A149
発行年	2021-03-31
URL	http://doi.org/10.32286/00023314

“替”の多義構造について

森 宏 子

1. はじめに

“替”の多義構造を考えてみる。“替”にはおおむね次の4タイプの用例が認められる。

- a. 他没来，你替他吧！《现汉 第6版：1282》
(彼は来ないから、きみ、彼と代わってよ。)
- b. 请替我向他问好。
(私の代わりに彼によろしくお伝えください。)
- c. 我替她报仇。
(私は彼女のためにかたきを討つ)
- d. 大家都替他高兴。《现汉 第7版：1289》
(みな、彼のために喜んだ。)

この4つの意義のネットワークを明らかにすることが本稿の目的である。とりわけd.は私たち日本人にとっては、なぜ“替”が用いられるのか不可解であり興味深い点であるが、意外にもこのことについて論じられたものをあまり見かけない。

あらかじめ“替”の意義展開図を示すと、以下のようになる¹⁾。(メタはメタファー、メトはメトニミー。)

中心義 〈甲が〉〈乙と [に]〉代わる

- └─ 意義1 〈甲が〉〈乙に〉代わって (〇〇する) … [メト：部分で全体]
- └─ 意義1a (甲が) 〈弱い立場の乙〉に代わって [のために] (〇〇する)
…前置詞 [メタ：特性類似]
- └─ 意義1b (甲が) 〈乙〉に代わって [のために] (乙の気持ちになる)
…前置詞 [メタ：特性類似]

各意義の詳細は次節以降に述べるが、ここで簡単に説明しておく。

中心義は「〈甲が〉〈乙と [に]〉代わる」。主に人と人の「交代 (替)」をいう。中心義の「甲が乙と [に] 代わる」から、代わったあとの行為にまで意識が向けられると意義1「〈甲が〉〈乙に〉代わって (〇〇する)」へ展開 [部分で全体] する。以上、中心義と意義1は動詞義。

意義1からは「乙に代わって」の特性を引き継ぐ2つの前置詞義が展開する。意義1a「(甲が) 〈弱い立場の乙〉に代わって [のために] (〇〇する)」は、乙が弱い立場にあり、甲がフォローする関係になるので「～のために」へ傾く。意義1b「(甲が) 〈乙〉に代わって [のために] (乙の気持ちになる)」は「乙に代わって〇〇する」ことを心理活動に適用したもので、相手の立場に立って、相手の気持ちになること。相手を思いやる行為なので「～のために」へ傾く。

2. 中心義「〈甲が〉〈乙と [に]〉代わる」

“替”の中心義は「〈甲が〉〈乙と [に]〉代わる」。甲と乙が「交代 (替)」することをいう。甲と乙はふつう「人」である。

- (1) 1月15日傍晚, 仓库给养员刘洪峰匆匆吃过晚饭, 便找到司务长: “饭菜快凉了, 对岸两名执勤的同志还没吃饭, 我去替他们!” 《CCL》
(1月15日夕刻、倉庫給養員の劉洪峰はさっさと夕食をすませ、コック長を見つけていった。「料理が冷めてしまう。対岸に詰めている

二人はまだ食事をしていないので、私は彼らと交代しに行ってくる。])

- (2) 老小区的停车问题总是紧张，十分之一的车位比让下班归来的他永远找不到车位，小区路边划线车位成了最后的希望。运气好时他能顺利觅得车位，遇到停满时也得等待，有次等了30分钟仍未果，临近21点，父亲不忍上了一天班的他仍在饿肚子，下来替了他。《人民日报：消失的车位》

(古い団地の駐車問題はいつも緊迫している。(中略) 運がよいときは駐車スペースをスムーズにみつけることができるが、埋まっている時は待たなければならない。あるとき、30分待ってもらいが明かずに、21時に近くなり、一日働いて腹をすかせた息子に父親はたまりかねて家から出てきて息子と交代した。)²⁾

- (3) “快找个人替替我吧，实在吃不消了。”暑期已经过半，不少帮子女带娃的老人已经快累出病。《人民日报：孩子放暑假，老人忙加班 带娃老人“压力山大”》

(「早く私と交代してくれる人を探しておくれ、もう無理。」夏休みも半ばを過ぎ、子供のために孫の面倒を見ている多くの老人がバタバタ倒れだす。)

- (4) “我曾经跟他说，‘学习是最苦的事，奶奶替不了你’但是他坚持要学下去。(后略)”《人民日报：患肌肉萎缩症男孩打破“只能活到18岁”预言 实现大学梦》

(「私は孫に『勉強が一番苦しいことだよ。おばあちゃん、お前と代わってやれないよ』と言ったことがあります。でもこの子は勉強を頑張りました。)])

“把《别人》替下来”の形で「人を交代させる」あるいは「人と交替する」。

- (5) 中巴之战是很紧张的，中国队第一局输了，第二局一直被压制。郎平

派刘晓彤上去，把惠若琪替下来。《人民日报：大战巴西前给朱婷“锦囊”》

(中国キューバ戦は緊迫していた。中国は第1セットを落とし、第2セットも終始押されていた。郎平は劉曉彤を入れ、蕙若琪を交代させた。)

(6) 夜里，小航在医院陪了父亲一夜。早晨，小西妈把儿子替了下来。
《CCL》

(夜、小航は病院で一晩父親に付き添った。朝、母親が息子と交代した。)

中心義の“替”の実例は少なく、同義結合の2音節動詞“代替”に取って代わられることが多い。たとえば、

(7) 你能代替我吗？ (あなた、わたしと代わってもらえますか?)

文法的振る舞いも限られており、《現代汉语八百词》(p.529)はアスペクト辞“过”の付加が可能とするが、筆者の調べた限りでは確認できなかった。補語もせいぜい“替不了”、“替下来”が見られる程度である。

「交代」という行為は、甲が乙のポジションにつくことだけでなく、甲が乙の「仕事(役割)を引き継ぐ」ことと分かちがたく結びついている。

(8) 小王病了，我来替他的工。

(王くんが病気になったので、私が彼の仕事を代わろう。)

“替”は目的語に「人」を取るのがふつうであるが、例(8)では「仕事」を取っている。これは、現実の場の時間的な隣接関係によって「人」(行為者)から「仕事」(その人が行うプロセス)へ認知的な横すべりが起るのである。「人と代わる」→「仕事を代わる」。人(が行う仕事)と(人

が行う) 仕事を不可分にとらえているのである。“替班”(人に代わって出勤する)の語構成も同様に考えられる³⁾。

3. 意義1「〈甲が〉〈乙に〉代わって(〇〇する)」

人と仕事を不可分にとらえる意識によって、中心義「〈甲が〉〈乙と〉[に]代わる」という部分行為が、全体的行為を表わす意義1「〈甲が〉〈乙に〉代わって(〇〇する)」へと広がる。連動文の形をとり、“替”といえはこのスタイルが想起される。中心義とは対照的に用例も豊富である。なお《实用现代汉语语法》(p.183)は本意義の“替”をすでに前置詞とする。

- (9) 要是你找到了他, 请你替我把这个交给他。《CCL》
(もし彼を見つけたら、私の代わりにこれを彼にわたしてください。)
- (10) 第二天, 爸爸替我给张艺谋发了个电报, 告诉他生了个女儿。《CCL》
(翌日、父が私に代わってチャン・イーモーに電報を打ち、女兒の誕生を伝えた。)
- (11) 如果你上大学的学费和住宿费没有着落, 不用担心, 国家助学贷款政策帮你解决问题。在你拿到大学录取通知书后, 可以向当地的教育局资助中心申请生源地信用助学贷款, 用来交学费和住宿费, 上学期间的利息由国家替你付给银行。《人民网: 高校资助体系全方位保障每一个经济困难新生顺利入学》
(在学期間の利息は国があなたに代って銀行に支払います。)
- (12) “阿姐, 今年去不了, 想请您替我给弟弟扫一下墓!” 清明节前夕, 烈士樊容锦的哥哥给严芝云发来信息。《人民日报: “那些青春洋溢的笑脸, 我永远记得”》
(「ねえさん、今年は行けないから、私に代わって弟の墓参りをしてほしい。」)
- (13) 原来他是附近村镇上的, 正上小学四年级。今天他爷爷感冒了, 他正

放暑假，就替他爷爷来放羊。《CCL》

(もともと彼はこの近くの村の子で、小学4年生。今日はおじさんが風邪を引いたので、夏休み中の彼がおじさんに代わってヤギを放牧しに来た。)

- (14) 很多父母，为了不让孩子哭闹，就直接把手机扔给孩子，让手机替自己哄孩子。《人民网：舆情观察：未成年人手游充值退费难》

(多くの親が子供をぐずらせないために、スマホを子供にわたして、自分の代わりにスマホに子守をさせている。)

- (15) 不替他人携带物品；一旦违反有关规定，应承担相应法律责任。《人民日报：携带物品有哪些规定（领事服务）》

(他人に代わって物品を運ばない。規定に反すると、相応の法的責任を負う。)

いずれも、本人(乙)に何らかの事情があって、自らその仕事を遂行できないために、甲が代わりにする、ということである。

方や、“替”が前置詞“为”(～のために)、“给”(～に)の意義に接近する用例が見られる。

- (16) 50多岁的杭州人王先生，想替自己75岁的母亲寻找一位保姆，(后略)。《人民日报：春节保姆市场调查：3300元陪聊一个月没人干》

(50過ぎの杭州人の王さんは、自分の75歳の母親に代わって(のために)お手伝いさんを探したい。)

- (17) 一次，一位肺部感染的病人想吃鱼，李春厚就替他一根根剔除鱼里的小刺。《CCL》

(ある時、ある肺病患者が魚を食べたがり、李春厚は彼に代わって(のために)1本1本魚の小骨を取り除いた。)

こちらは、本人（乙）にそれをする能力（体力・知恵）がなくて、自らその仕事を遂行できないために、甲が代わりにする、ということである。乙が甲から面倒を見られる立場にあるため“为”や“给”の意義との親和性が高くなる。この2例は意義1aへ踏み出したものとみなせる。

4. 意義1a「(甲が)〈弱い立場の乙〉に代わって〔のために〕(〇〇する)」

意義1「(甲が)〈乙に〉代わって(〇〇する)」は、動詞「代わって」の意味が弱まり、抽象度を上げて「(甲が)〈弱い立場の乙〉に代わって〔のために〕(〇〇する)」へ展開する。本意義の“替”は前置詞とみなされ、“为”(～のために)や“给”(～に)に相当する。本意義と意義1は「(〇〇できない)乙」に代わって(〇〇する)」という特性において類似する〔特性類似〕。用例には豊富なバリエーションが見られる。

4.1 弱い立場の乙

前節でも少し触れたとおり、「(〇〇できない)乙」の典型は、それをする能力（体力・知恵）に欠ける者である。たとえば、

- (18) 新生儿的母亲还在住院期间，就可以替新生儿预参保，直接在医院结算。《人民报：厦门新生儿医保报销“秒批”》
(新生児の母親は入院中に、新生児のために保険に加入でき、直接病院で支払いをする。)
- (19) 我替她报仇。(私は彼女のために仇を討つ)
- (20) 玄奘正在束手无策的时候，碰到了当地一个胡族人，名叫石槃陀，愿意替他带路。《CCL》
(玄奘が途方にくれていた時、石槃陀という現地の胡人に出会い、玄奘のために道案内を買って出た。)

例（18）は本人（乙）が赤ちゃんであり、例（19）はおそらくもうこの世にいない彼女であり、例（20）は土地に不案内の玄奘である。いずれも本人（乙）が無力で、その仕事を遂行することができないので、甲が代わってする、ということである。

4.2 「〈(〇〇できない) 乙〉に代わって (〇〇する)」

ここで私たちは、意義1と意義1aとでは「〈(〇〇できない) 乙〉に代わって (〇〇する)」の中味が同じではないことに気づくであろう。正確にいうと、「甲と仕事」と「乙と仕事」、この両者の関係性が変化しているのである。

意義1では、甲がその「仕事」ができる、乙がその「仕事」ができるという関係において、乙がやらずに甲がやる、のであったが、意義1aでは、甲がその「仕事」ができる、乙がその「仕事」ができないという関係で、乙が（できないから）やらずに甲がやる、に変化しているのである。

図1 甲乙と仕事をめぐる関係性

意義	仕事	甲	乙
意義1	例（12）墓参り	できる	できる (が、やらない)
	例（13）羊の放牧		
意義1a	例（19）仇討ち	できる	できない (から、やらない)
	例（20）道案内		

つまり、両者の違いは、

意義1 乙がやらない仕事を、甲が代わりにする

意義1a 乙ができない仕事を、甲が代わりにする

とまとめられる。

4.3 特徴的な用例

できる甲とできない乙の立場の差を反映して、実例にもある一定の傾向

がみられる。たとえば、

- (21) 我替大王着想，最好的办法就是远交近攻。《CCL》
(私は大王さまに代わって(のため)に考えました。最善の方法は遠国と結び近国を攻めることです。)
- (22) 我是滨海新区塘沽一居民，我家房子外墙渗水已过保修期，想申请使用房屋维修基金，得到答复是要求整栋住户签字方可，但有的住户说自家房不渗水，不签字，请问房屋维修基金岂不是形同虚设吗？房屋维修基金去哪了，政府能不能替老百姓考虑考虑？《人民日报：天津市委书记孙春兰集中回复 30 条网友留言》
(家屋メンテナンス基金はいったいどこにいったのですか？政府は市民のためにもう少し考えてもらえないだろうか。)
- (23) 李卫平微微一笑，“我知道你担心什么，我们都替你想好了。”说完拿出一张表，“你把这张表填好，以后你妻子去医院，先治病，后交钱。并且，你只需承担百分之五的费用，其余的我们帮你解决。”《人民日报：鱼塘边的日子（决胜 2020）》
(李衛平はにっこりして「あなたが何を心配しているか分かっています。私たちはあなたのためにちゃんと考えています。」そう言うと、一枚の表を差し出した。)

例(21)の“替〈人〉着想”(人のために考える)は熟したフレーズで知られる。ほかに“替〈人〉想想”，“替〈人〉想办法”などのバリエーションがあり、用例多数。これを便宜的に考慮タイプと呼ぶこととする。

考慮タイプ：知識面で弱者である本人(乙)に代って、本人にとって最善の方法を考えること

次は「弁護」タイプ。たとえば、

(24) 在他正准备着手写作的时候, 就为了替李陵**辩护**得罪武帝, 下了监狱, 受了刑。《CCL》

(彼 (= 司馬遷) がちょうど執筆にとりかかろうとしていた時、李陵を弁護したため武帝を怒らせ、獄につながれ、刑に処せられた。)

(25) 郑志勇说, 对哥哥犯下的重罪, 家人其实没什么可替他**辩解**的, 他也应该接受法律的惩罚。《人民日报: 故宫设计师杀两领导被判死刑 家人称其对文保偏执》

(鄭志勇はいう、兄が犯した重罪は、家族も彼に代わって (のために) 弁解することは何もあります。懲罰を受けるべきです。)

ほかに“替〈人〉申辯”などの類例がみられる。

弁護タイプ: 弱い立場 (囚われの身) の本人 (乙) に代って、本人の置かれた状況が好転するよう申し開きをすること

次は「看護」タイプ。たとえば、

(26) 随后, 该男子被送往南京医科大学第二附属医院抢救, 医生替他做了心脏复苏措施, 遗憾的是最终没有抢救过来。《人民日报: 6旬男子浴室洗澡 突发不适不治身亡》

(医師は彼のために心臓蘇生措置を施したが、無念にも救うことができなかった。)

(27) 蒋介石淡淡地答道: “还好, 回去再找个大夫吧。”“啊——”宋美龄立刻皱眉道: “没有大夫替你看伤吗?” 《CCL》

(蒋介石は淡々と「大丈夫。帰ってからまた医者に診てもらおう」と答えた。「あの…」宋美齡は眉をしかめて「あなたの傷を診てくれる医者はいないのですか?」と言った。)

(28) 一位 85 岁的老太太入院时大小便失禁, 陈红就像照顾自己的母亲一样, 每天替她清洗, 陪她聊天, 建立了深厚的感情。《CCL》

(ある 85 歳の老婆が入院していた時、失禁し、陳紅は自分の母親の世話をするように、毎日彼女のためにきれいに洗ってやった。)

看護タイプも用例は豊富である。

看護タイプ：身体的に弱い立場の本人（乙）に代わって、本人の状態がよくなるよう処置やケアをすること

次は「世話」タイプ。たとえば、

(29) “主席，一点半了！”李银桥掐着表，打断了毛泽东的读报，替他穿上那件以后几十年里一直铭刻在中国人民心头的“开国大典毛式制服”。《人民日报：揭秘：开国大典前夜毛泽东在做什么？》

(「主席、1時半になりました」李銀橋は時計を見ながら毛沢東が新聞を読むのを中断させた。そして毛に、それ以降長く人々の心に刻まれることになるあの「開国式典の毛式人民服」を着せた。)

(30) 母亲一边说，一边走进屋里，说道：“你从小喜欢吃鸡蛋，俺去替你煮几个。”《CCL》

(母親はそういいながら、家に入って行き「お前は子供の時から卵が好きだったから、お前のためにゆで卵をいくつか作ってくるよ」と言った。)

(31) 节目播出后，戴彬不断接到全国各地的电话。有主动示爱的，有积极替他做媒的，也有十分迫切咨询荨麻疹治疗偏方的。《人民日报：相恋副乡长收到上海美女高管玉照 表示低调前往》

(番組に出演してから、戴彬には全国各地から電話が鳴りやまなかった。自らすすんで愛を告白するもの、彼に仲人をするというもの、蕁麻疹の治療法を教えるというものなど。)

ここには一見、雑多な用例がならぶが、「世話」でくくれそうである。たと

えば、例(29)の毛沢東は自分で服が着られない人ではないが、周りの者が毛沢東に服を着せてやる、そういう献身的な行為が描かれている。世話とは弱い立場の人の面倒をみることである。毛沢東はここでは「護られるべき存在」(大事にされるべき人)としてとらえられているのである。例(30)も同様に、母が子に世話を焼いているのである。

世話は焼きすぎると大きなお世話になることがある。たとえば、

- (32) 与他同部落的齐尔计吉家有个姑娘，长得其貌不扬，又胖又丑，黑黑的皮肤，大大的脚；但是她力大无比，双手举得起一个石碾。家里替她找了许多人家，她却不肯嫁。《CCL》

(家族は彼女のために結婚相手をたくさん探したが、彼女は嫁に行くことを承知しなかった。)

世話タイプ：弱い立場の本人(乙)に代わって、本人にとって好ましい状態を作り出すこと

以上、意義1aに類出する用例を、考慮、弁護、看護、世話のタイプに分けて見てきた。「<(〇〇できない)乙>に代わって(〇〇する)」で一貫している⁴⁾。

5. 意義1b「(甲が)〈乙〉に代わり〔のために〕(乙の気持ちになる)」

意義1bは「(甲が)〈乙〉に代わり〔のために〕(乙の気持ちになる)」である。意義1の「乙に代わって」の特性を引きつぎ、乙に代わってすることに心理活動が適用されたもの。心理活動は個人的なものなので、人に代わって喜んだり、悲しんだりすることはありえないが、ここでいう「乙に代わって」とは「乙の立場に立って」ということである。相手の立場に立

って相手の気持ちを押し量り、相手の気持ちになる、ということである。意義1bの“替”は「心理的立場の交代」といえる。本意義も用例は豊富である。たとえば、

- (33) 其实他也不算老，还不到六十呢。他夫人今年初去世了，对他打击很大，本来他身体就不大好，这个打击太大，病了一阵，我们都很替他难过，（后略）。《CCL》

(実は彼は高齢ではなく、まだ60にもならない。妻が今年の初めに亡くなり、その衝撃が大きかった。もともと体が強くない上に、この衝撃が大きすぎ、病気になった。私たちはみな彼のために悲しんだ。)

- (34) 我父亲这次犯了罪，听说要受肉刑。我不但替父亲伤心，也替天下所有受肉刑的人悲痛。《CCL》

(私の父はこのたび罪を犯し、肉刑を受けると聞きました。私は父のために心を痛めているばかりでなく、世の中の、肉刑を受けるすべての人のために悲しんでいます。)

- (35) 这两天，湖南一位高考生报考北大考古专业的新闻引发网友热议。有网友替她着急，担心她毕业后工作不好找。《人民报：留守女生选择北大考古引热议 应看到“冷门”专业背后社会价值》

(ここ数日、湖南の、ある高得点の学生が、北京大学の考古学専攻を出願するとのニュースがネットを騒がしている。ネットユーザーは彼女のために気をもみ、卒業後仕事を探しにくいのではと心配する。)

- (36) 但很多亲朋好友替她不值，觉得很浪费，这么多年的书白读了。她告诉亲友，博士当高中老师没什么不可以，日本的博士还教小学呢！《人民报：清华女博士在高中任教被疑大材小用》

(しかし多くの友人が彼女のためにもったいないと思い、長年の勉強が無駄になった、浪費だと感じました。)

述部に心理活動や心理状態を表す動詞や形容詞がくるが、例(36)は“不值”(値打ちがない)という評価の形容詞が来ている。喜びの例よりも、悲しんだり残念がったりするネガティブな心情の表出例が多く、表現のバリエーションも豊富である。

甲が乙の立場になって乙の気持ちを忖度しても、必ずしも乙の気持ちがそうだとは限らないので、両者の気持ちにズレが生じることがある。これも甲がネガティブな感情を抱くときに多くみられる。たとえば、

- (37) 一天，塞翁家的一匹马不知为什么逃到了胡人的领地。邻居们听了，都替他惋惜。但是塞翁却不以为然地说：(后略)。《NHK レベルアップ中国語 2019 4-6：106》

(ある日、塞翁の馬が1頭どういうわけか異民族の領地に逃げてしまいました。隣人たちはそれを聞いて、みな残念がりました。しかし、塞翁は意に介さずに言いました。)

- (38) 李时珍在父亲督促下，在十四岁那年考中秀才，但是以后参加举人考试，三次都没有考中。别人都替他可惜，李时珍却并不因此失望。《CCL》

(李時珍は父親の勧めで14歳の年に秀才に合格し、のち挙人の試験を3度受けたが合格しなかった。みな彼のために残念だったが、李時珍は別にながかりしなかった。)

- (39) 别人都在替他着急，他却满不在乎。《CCL》

(他の者はみな彼のために焦ったが、彼は平気であった。)

- (40) 扣除20%的偶然所得税后，小伙子领到3131.1424万元奖金。工作人员开玩笑说：这么多奖金，我们都替你发愁怎么花。小伙子乐了：我可没发愁。(后略)”《人民日报：守号十年中3913万元 小伙计划到南方置业》

(こんなに多額の賞金をどう使うのか、私たちはあなたのために心配

しています、と店員は冗談を言いました。青年は楽しみに「僕はべつに心配していませんよ。）」

甲の気持ちとは裏腹に、本人（乙）がそう感じていないことは、逆接の“却”が示している。これは意義 1a の例（32）で見た、人がよかれと思いき世話を焼いても、必ずしも本人はそれを望んでいないことがあるのと類似する。

6. おわりに

“替”のネットワークを簡単にまとめれば、人と人の「交代（替）」（中心義）を軸に、「仕事（役割）の交代」（意義 1 および意義 1a）、「心理的立場の交代」（意義 1b）へと展開する。

しばしば、前置詞“替”の目的語に「受益者」という説明を与えているものを目にするが、それでは“為”や“給”との違いが見えてこない。あくまでも“替”を選択しているということは「代わって」のニュアンスの方に力点があるのであって、もし受益の意味合いに注目するのであれば“為”や“給”が選択されるのではないだろうか。今回、“替”であることの必然性をいささかなりとも示せたのではないかと思う。

注

- 1) 中心義の定義や意義展開のパターンについては『英語多義ネットワーク辞典』（p.4-7）に従う。展開図内の〈 〉は主語・目的語の選択制限を示す。[] は直前の語句の言い換えが可能であることを示す。意義の配列は、意義のつながりを重視したものであり、中心義は意義展開の出発点になるもの、すべての意義を理解するかなめに当たるものである。使用頻度は考慮されない。
- 2) 紙幅の関係もあり全文に日本語訳をつけず、必要な箇所だけに止めている用例がある。訳出箇所を破線部で示している。
- 3) “替班”（人に代わって出勤する）も隣接関係によって「人」（行為者）から「勤務」（その人が行うプロセス）へ認知的な横すべりが起こり「人と代わる」→「勤

務を代わる」。さらに、昨今よく見かける、学校をめぐる悪しき風潮の“替课”（人に代わって授業に出る），“替考”（人に代わって試験を受ける）も同様である。「人と代わる」→「授業を代わる」、「試験を代わる」。実例を示す：

- ① **替课替考**悄然在高校中成为一种难以被无视的现象。据媒体报道，有学生替别人上课，每月收入数千元，这些课程以公共课和选修课为主。《人民网：替课替考悄然升温？自己的人生还是要自己“签到”》

（代理出席、代理受験が今静かに大学の看過できない現象となっている。報道によれば、ある学生は他人に代わって授業に出席し、毎月の収入は数千元、科目は一般教養科目と選択科目が中心であるという。）

“替课”、“替考”もいずれは辞書の見出語になるだろうか。

- 4) 次例②は《現代汉语词典 第7版》(p.1289)が例示するもので、意義1aの一例になりうるものだが、いくつかの問題を孕んでいるため、保留した。

- ② 同学们**替他送行**。(同級生が彼のために見送りをする。)

まず、「弱い立場の乙」の原則に抵触することと、次に、②に類似する「見送り」の実例があまり見当たらないことである。事実、中国語母語話者にこの例を示したところ、違和感があるとの反応であった。一般的には“为”が用いられるところである。

興味深いことに、筆者が採取した実例には「葬送」や臨終の場（見取り）を描くものが多かった。たとえば、

- ③ 李勇升告别式今早举行，奠礼结束后随即发引火葬场火化，他生前所属的拖吊车公司及同业则以拖吊车队替他送行，现场近30部高速公路特约拖吊车均系上丝带，表达最深的悼念。《人民网：司机被撞同事出动30辆拖吊车送行 场面哀戚壮观》

（彼が生前所属したクレーン会社と同業者は、クレーンの隊列で彼のために見送った。）

これだと、本人（乙）が死者なので、乙ができないことを、乙に代わってする、の意が読み取りやすくなる。中国語母語話者も③は許容度が上がるとのことであった。《現漢》の用例②が標準的かどうかの検討も含め、これをどう考えるかは、今回の残した問題としておく。

参考文献

- 瀬戸賢一編集主幹 2007.『英語多義ネットワーク辞典』, 小学館
呂叔湘主編 1980.《現代汉语八百詞（増訂本）》, 商务印书館

刘月华，潘文娉，故骅 2001.《实用现代汉语语法（增订本）》，商务印书馆

用例出典

用例は主に次の2つから採取した。

人民网 <http://www.people.com.cn/>

CCL 语料库检索系统 http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/

その他は直接記載。

